

町長の行政報告

■東日本大震災からの早急な復旧・復興

- 住宅・宅地除染の除染完了戸数は、3,016戸（9月4日現在）。
- ホールボディカウンターによる内部被ばく検査は、高校生以下の検査を7月中に終了。現在、希望する町民の検査を実施している。
- ガラスバッジによる外部被ばく量の測定は、中学生以下の児童生徒の希望者と高校生以上の一般町民の希望者を対象として、8月から10月の3か月の期間で実施。
- 県北浄化センターの汚泥問題は、留め置きされている25,000トンの汚泥について、仮設汚泥乾燥施設の運転開始以来8月末までに約1,342トンが減容化され、焼却施設に搬出しているところ。
- 平成27年産米の全量全袋検査は、米の信頼性回復と食の安心安全確保のため、9月18日に検査を開始。
- 文化センターホールは、修復工事を進めており、12月に再オープンの見込み。

■安全安心な町政の実現

- 各地区防災訓練は、10月11日に藤田・山崎と石母田の2地区、10月18日に小坂、森江野、大木戸、大枝の4地区で実施。
- 空き家対策は、8月に第1回目の「有識者による検討委員会」を開催。今後、「(仮称) 空家等対策計画」「(仮称) 空家等対策条例」の年度内の制定を考えている。

■活力ある町政の実現

- 第20回義経まつりは、合併60周年記念事業として、義経公行列には義経役に俳優の松田悟志さん、静御前役に福島市出身の白羽ゆりさんを迎え9月20日に実施。
- 地域間交流では、東日本大震災の復旧に職員を派遣していただいた縁で、相互訪問をするなど交流を重ねてきた岐阜県池田町と8月21日に「友好交流協定」を締結。
- 「(仮称) 里まち文化ステーション」の、造成工事は調整池と水路工事がほぼ完成し、擁壁工事・盛土工事を行っている。

■思いやりのある町政の実現

- くにみもたん広場は、9月1日に入場者7万人を達成し、9月4日に2周年記念セレモニーを開催。

■町の継続的な維持発展

- 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、有識者会議を計3回開催。7月にプレミアム商品券を販売した。
- 域学連携は、桜の聖母短期大学の「食育推進プロジェクト」を実施中。福島大学の「集落活性化」は2年目の内容地区の調査が始まっている。本年度は学生から提案された「民泊」や「空き家活用」などを試験的に行う予定。
- 平成26年度の町の個人県民税収納率は98.35%となり、9期連続で管内トップとなったため、7月28日に知事から感謝状が贈呈された。

意見書

9月定例会では意見書1件を可決し、国など関係機関へ送付しました。

「所得税法第56条の廃止」を求める意見書

所得税法第56条では中小業者の家族従業者の働き分は必要経費に認められておらず、社会保障や行政手続きの面でも弊害が生じており、家族従業者の人権保障の基礎をつくるためにも廃止を求めるもの。

可決

みなさんからの陳情

9月定例会では陳情1件を常任委員会で審査し、本会議での結果は以下のとおりとなりました。

陳 情	提 出 者	結 果
「所得税法第56条の廃止」を求める意見書の採択に関する陳情書	福島民主商工会 会長 斉藤 朝興 婦人部長 阿部 綾子	採択 (採択に賛成8、採択に反対3)

※常任委員会の審査で次のような意見がありました。

採択に賛成

浅野 富男議員

家族従業者の労働を正當に評価し、人権を守る観点から所得税法第56条は廃止すべき。

採択に反対

八島 博正議員

家族従業者の給料を必要経費と認めた場合、事業主の所得が従来よりも少なく計上され、意図的に所得税を低く納入するなどの弊害も考えられるため、不採択とするべき。

～8人の議員が登壇し、活発な議論を展開～



町政を問う

一般質問

9月定例会

議員	質問事項	ページ
松浦 和子	女性が輝くまちづくりの実現に向けての考えは	12
佐藤 定男	いじめ問題への対応は十分か	13
松浦 常雄	児童の安全のための危険箇所の補修対策は 防災設備を充実させ町民の意識の向上を	14
村上 一	若者交流・婚活事業について町の対策は 新規就農者への支援は 空き家を活用し町を活性化しては	15
井砂 善榮	道の駅本体建築工事の進捗状況は 道の駅に万全の防犯対策を	16
阿部 泰藏	有害鳥獣被害防止についての今後の取り組みは	17
渡辺 勝弘	マイナンバー制度が住民生活に与える影響は	18
浅野 富男	交流の場(道の駅)へ向けた試行「くにみ市場」の状況は	19

質問、答弁は要約して掲載しています。会議録全文は、町議会ホームページに掲載予定です。[<http://www.town.kunimi.fukushima.jp/groups/gikai/>]

国見町議会ホームページ → 会議録検索 → 会議録検索システム → 会議録検索システムへ

一般質問とは、議員が町政全般にわたり執行状況や将来に対する方針など、諸問題について質問を行い、政治姿勢を明らかにするものです。